

2025年7月17日
株式会社マルハン 東日本カンパニー

【イベントレポート】「脳汁」をテーマにした新感覚フードフェスに3日間で約10,000人が来場！

“イキすぎた愛と混沌のフードフェス”『脳汁横丁』

5.5mの「脳汁やぐら」、クセ強の「脳汁屋台」、「提灯マッピングステージ」に「脳汁スタンド」
光や音、食体験の刺激で来場者の約93.5%が「脳汁が出た」と回答！

株式会社マルハン(本社:京都・東京)の東日本カンパニー(社長:韓 裕、以下マルハン東日本)は、2024年4月より始動した次世代のファン獲得・育成を目指した「ヲトナ基地プロジェクト」の一環として、“イキすぎた愛と混沌のフードフェス”『脳汁横丁(のうじるよこちょう)』を2025年7月4日(金)から7月6日(日)までの3日間、「ベルサール秋葉原」(東京都千代田区外神田3丁目12-8 住友不動産秋葉原ビル1F)にて開催しました。3日間を通じて約10,000人にご来場いただきました。



光や音、食体験で五感を刺激する新感覚フードフェス「脳汁横丁」

『脳汁*1 横丁』は、マルハン東日本が「ヲタク」×「大人」を掛け合わせた造語「ヲトナ*2」をキーワードに展開する「ヲトナ基地プロジェクト」の第4弾イベントとして開催しました。納涼祭ならぬ「脳涼祭」をコンセプトに、夏の暑さで疲れた脳を刺激し、自分らしさを肯定する「脳がよるこぶ」体験を通して、「また日常に戻って頑張ろう」と思えるエネルギーをチャージしてもらう場を提供しました。

3日間のイベント開催期間を通じて約10,000人が来場。会場は巨大な脳みそバルーンが鎮座する高さ約5.5mの「脳汁やぐら」を中心とした「異次元の脳汁空間」となっており、クリエイターとコラボしたクセ強な食体験「脳汁屋台」、約150個の提灯に映像を投影する「提灯マッピングステージ」のアーティストやDJによるイベントなど、五感を刺激する多彩なコンテンツの“新感覚のフードフェス”として来場者にお楽しみいただきました。

来場者アンケートでは、93.5%の方が「脳汁が出た」と回答*3。また、イベントの満足度については 99.0%が「面白かった」と回答*4 するなど、非常に高い満足度が得られました。さらに、72.0%の方が「マルハンのイメージが変わった」と回答*5 し、48.5%が「パチンコ・パチスロをやってみたくらいという気持ちになった」と回答*6 するなど、マルハン東日本に対する認知・好感の広がりにもつながる結果となりました。

*1:脳汁=ドーパミンをはじめとする、達成感や興奮時に分泌される脳内物質の総称。「脳汁が出た」などの俗語としても使われる。

*2:ヲナ=「ヲタク」+「大人」。何かに熱中し、毎日を熱狂的に生きる大人たちを指すマルハン東日本の造語。

*3:アンケート回答者のうち、「すごく脳汁が出た!!!」(51.5%)「脳汁が出た!!」(24.0%)「少し脳汁が出た!」(18.0%)を合計した数値。

*4:アンケート回答者のうち、「とても面白かった(61.5%)」「面白かった(37.5%)」を合計した数値。

*5:アンケート回答者のうち、「イメージや印象が大きく変わった(30.5%)」「イメージや印象がすこし変わった(41.5%)」を合計した数値。

*6:アンケート回答者のうち、「ぜひやってみたくらいという気持ちになった(27.0%)」「少しやってみたくらいという気持ちになった(21.5%)」を合計した数値。

● 会場にそびえ立つ約 5.5m の圧倒的な存在感の“脳汁やぐら”

来場者を出迎えるのは、「脳汁横丁」のために特別に制作した、会場の中心にそびえ立つ脳汁やぐら。脳みそバルーンが鎮座するその高さは約 5.5m に及びます。圧倒的な存在感の脳汁やぐらは会場を非日常的な空間へと演出し、音と光、そして味覚を刺激する「脳汁横丁」でしか味わえない様々な体験を来場者に提供しました。脳汁やぐらを目にした来場者からは驚きの声が聞こえ、多くの方が脳汁やぐらをバックに記念撮影をされていました。



会場の中心にそびえ立つ約 5.5m の「脳汁やぐら」



多くの来場者が「脳汁やぐら」をバックに記念撮影

● 最狂クリエイター達とコラボした「脳汁屋台」が提供する唯一無二の食体験

怪談家、フードファイター、牛丼ガチ勢など、ジャンルを超えて活躍する話題のクリエイターたちとタッグを組んだ「脳汁屋台」が登場。それぞれの個性と“狂気”が注ぎ込まれた全 9 種の屋台では、ここでしか味わえない独創的なメニューを提供しました。そのメニューは味覚にとどまらず、視覚・嗅覚・聴覚までも刺激する仕掛けが満載。五感をフルに使って楽しめる演出に、屋台を訪れた来場者からは興奮の声が次々と聞こえてきました。



最狂クリエイターたちが手がけた個性全開の「脳汁屋台」



多くの来場者で賑わう「脳汁屋台」

◎ 提灯マッピングステージでは会場の脳汁度が最高潮に

「脳汁横丁」会場内の約 150 個の提灯に映像を投影する幻想的な「提灯マッピングステージ」では、3 日間にわたり、DJ KOO さんや掬ポルシェさんなど著名な DJ・アーティストによるステージパフォーマンスが繰り広げられました。熱気あふれるステージに、観客からは歓声や手拍子が沸き起こり、会場はまさに“脳汁全開”の盛り上がりを見せました。

また、「脳汁 BINGO」や「みんなで踊ろう脳汁音頭」、「フード人狼」、「巨大ジェンガ」をはじめとした、多数の来場者参加型のプログラムも実施。「みんなで踊ろう脳汁音頭」では、ステージに多くの来場者が集まり一体となって踊る光景が広がり、会場は大きな一体感とともに最高潮の盛り上がりを迎えました。



ステージで繰り広げられたステージパフォーマンス



ステージは熱気と歓声であふれ、来場者の脳汁度は最高潮に

◎ 飲んで、遊んで、着飾って！会場全体が脳汁満タンに

5 月に開催して大好評を博した「脳汁スタンド」が、「脳汁横丁」にもパワーアップして登場！

「脳汁、満タンで！」の合言葉のもと、クリエイターとコラボした色鮮やかなドリンクがガン型の給油機のノズルから注がれ、見た目にも楽しい“脳汁体験”を提供しました。さらに、誰でも気軽に挑戦できて、成功すれば“脳汁がドバツと出る”爽快感を味わえる「脳汁ゲーム」も大人気。子どもから大人まで、たくさんの笑顔があふれるエリアとなりました。

会場では「脳汁横丁法被」や「脳汁横丁 T シャツ」など、ここでしか手に入らない限定グッズも販売され、脳汁グッズを身につけた来場者であふれる様子は、まさに“脳汁横丁”の一体感を象徴する光景となっていました。



巨大な脳が幻想的に光輝く「脳汁スタンド」



給油機のノズルから注がれる「脳汁ドリンク」

◎【脳汁横丁】開催概要

タイトル	脳汁横丁(のうじるよこちょう)
開催日程	2025年7月4日(金) - 7月6日(日)
営業時間	11:00 - 20:00
開催場所	ベルサール秋葉原 1F HALL+EVENT SPACE 〒101-0021 東京都千代田区外神田 3丁目12-8 住友不動産秋葉原ビル 1F
主な実施内容	脳汁が出るオリジナルのフード&ドリンクが楽しめる飲食ブース DJ ライブをはじめ、脳汁をテーマにしたステージエリア 脳汁感あふれる非日常的な空間演出 脳汁が出るゲームなどが楽しめる体験ブースや展示ブース
参加クリエイター	アイスマン福留、あみ、5歳、さかな芸人 ハットリ、なぞのデザイナー、MAX 鈴木、マナリス、メンチニキ、最後の手段、BOGGIE & BURGER
ステージ出演	DJ KOO、DJ Celly、掟ポルシェ、ゆけむり DJs、1980YEN、食品まつり a.k.a foodman、珍盤亭娯楽師匠、DJ マリアージュ、サイバーおかん with 電脳会館、テクノ法要、MC WoW キツネザル、ちいたん☆
入場料	無料(フード、ドリンク、オリジナルグッズは購入が必要)
主催	株式会社マルハン 東日本カンパニー
企画監修	アフロロマンス / Afro&Co.
公式サイト	https://noujiruyokocho.com/

◎ 企画監修コメント

アフロロマンス(Afro&Co.)

本名 中間理一郎。1985年3月7日、鹿児島生まれ、京都大学建築学科卒。独自のエンターテインメント企画を生み出すクリエイター、クリエイティブディレクター、イベントプロデューサー、DJとして、東京と鹿児島を中心に全国で活動。「世の中に、もっとワクワクを」をスローガンに、クリエイティブカンパニー「Afro&Co.」を立ち上げ、泡にまみれる体験型イベント「泡パ」や、120万枚の花びらに埋もれるチルアウトバー「SAKURA CHILL BAR by 佐賀」など、話題性豊かな企画を次々と打ち出し、場所や世代を問わず、幅広い層から支持を得ている。



企画監修 _ アフロロマンス

▶ コメント

このたびは「脳汁横丁」に足を運んでくださった皆さま、本当にありがとうございました！

3日間、ベルサール秋葉原に現れた“脳涼祭”は、想像以上の熱量とキラメキに満ちた、異次元のような現場になりました。巨大な脳汁やぐらや提灯マッピングステージ、そしてクセの強い脳汁屋台&ドリンクとともに、会場全体が“脳汁、満タン”状態になったと思います。効率や理屈に支配されがちな時代だからこそ、「何これ?」「ヤバイw」「クセになる」の声が生まれる体験を、真剣に、でも全力で遊び心をもって創りました。来場者の皆さんと一緒に笑って、驚いて、笑顔を共有できたことが、何よりの財産です。

そして、これだけぶっ飛んだクリエイティブを支えてくれた関係者とクリエイターの皆さん、本当にありがとうございました！

皆さんの期待に応え、さらに飛び越える次の“ヤバイ体験”を、メンバー一同、脳汁満点で企てていきますので、次回もぜひご期待ください！

◎ 主催者コメント

マルハン東日本カンパニー ブランド戦略部 仲 奈稚

パチンコ店の店長経験を経て、現在は東日本カンパニーブランド戦略部にて「ヲトナ基地プロジェクト」の責任者を務めている。「人とつながりの力で、人生 100 年時代に生きるヨロコビを創造する。」という企業パーパスのもと、日常の中に「ヨロコビ」を生み出すブランド活動にも取り組んでいる。昨年 2024 年に開催した『偏愛横丁』にて、偏愛者として出演したアフロマンス氏の「ぶっ飛んだ思考」に深く共鳴し、そこからタグを組み、本企画を進めている。



マルハン東日本 仲 奈稚

▶ コメント

ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

「最狂チーム」が繰り出す“イキすぎた愛と混沌のフードフェス”『脳汁横丁』、お楽しみいただけましたでしょうか。

会場では、ただ料理を味わうだけでなく、個性あふれるフードやドリンクで彩られたカオスな屋台、脳汁横丁オリジナルグッズ、そして映像ゆらめく提灯マッピングステージで行われた熱気あふれる DJ イベントや参加型ステージなど、五感すべてを刺激し、日常から解放される特別な時間を提供できるよう努めました。「これ、何!?!」と思わず笑ってしまうような体験や、「意味はわからないけれど楽しい!」という感情が生まれることで、会場が歓声や笑顔で満たされていくたびに、私たちスタッフの胸も熱くなりました。

「好きなことに全力になれる自分」、そして「抑えていた感情を躊躇なく解放し、ありのままの自分で思いきり楽しめること」——そうした体験こそ、私たちが目指す“脳汁体験”であり、まさに“生きるヨロコビ”を感じていただけるものだと思います。

これからも、皆さまの心に響く特別な体験をお届けできるよう、歩みを止めず進んでまいります。

◎「ヲトナ基地プロジェクト」とは



ヲトナ基地 ロゴ

マルハン東日本では「何かに熱中し、毎日を熱狂的に生きる大人たち」を、「ヲタク」と「大人」を掛け合わせた造語で「ヲトナ」と定義しました。マルハン東日本 が 目指す世界観に共鳴し、エキサイティングな人生を楽しむ「ヲトナ」たちが、子どもの頃のようにワクワクした気持ちで楽しいことを企てる「基地」のような場所にしたいという思いを込めて、「ヲトナ基地プロジェクト」と命名しました。本プロジェクト を 通じて、大好きなコトやモノを持って自分の時間を充実させている「ヲトナ」たちを応援し、それぞれの生き様を肯定することを宣言します。

「ヲトナ基地プロジェクト」公式ウェブサイト

<https://www.maruhan.co.jp/east/media>

「脳汁協会」X(旧 Twitter)公式アカウント

@noukyo777(<https://x.com/noukyo777>)

「ヲトナ基地プロジェクト」TikTok 公式アカウント

@Wotonakichi(<https://tiktok.com/@Wotonakichi>)

【株式会社マルハン 会社概要】

所在地： 【東日本カンパニー】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 28 階
【北日本カンパニー】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 28 階
【西日本カンパニー】〒556-0017 大阪市浪速区湊町 1-2-3 マルイト難波ビル 20 階
【金融カンパニー】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 31 階
【グループユニット】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 31 階

創業： 1957 年 5 月

資本金： 100 億円

売上高： 1 兆 4,808 億円(2025 年 3 月期)

従業員： 10,610 名(2025 年 3 月期)

事業内容： パチンコ、ボウリング、アミューズメント、シネマなどレジャーに
関する業務の経営、ビルメンテナンス事業、飲食事業、ゴルフ事業、
海外金融事業なども経営(グループ含む)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マルハン グループユニット 総務・広報部 高城(たかぎ)

TEL:03-5221-7986 FAX:03-5221-7174

E-mail:toiawase2@maruhan.co.jp